

令和5年度 川辺町立川辺中学校 学校経営の全体構想

《学校の課題》

- * 生徒一人一人に、自己有用感を積み上げ、夢や希望の持てる生徒
- * 主体的に学ぶ力を育成すること
「学びに向かう力」を身につけた生徒
- * 豊かな表現力・自己表出力を育成すること
自分の思いを豊かに表現できる生徒



《岐阜県教育ビジョン》

- 自立力・共生力・自己実現力→地域社会人の育成
「地域の活性化」「共生社会の実現」「グローバル化への対応」
- ### 《あらたまプラン 川辺町学校教育の方針と重点》
- 心身ともに健康で郷土を愛する人間性豊かな子ども
☆自ら考えみがき合う子 ☆思いやる心で助け合う子
☆運動に親しみ鍛え合う子 ☆郷土川辺を愛する子

《川辺中学校の教育目標》

自ら学ぶ 共に歩む たくましく生きる

(自立力) ⇒ 持ち味 (共生力) ⇒ 共感 (自己実現力) ⇒ 志をたて挑み続ける

胸が張れる生徒・胸が張れる学校

<「自ら学ぶ」学習づくり>

**主体的に学び
確かな学力をつける**

○問題解決型の授業づくり

- ・主体的で対話的な学びの場の設定
- ・言語活動の充実 (output の授業)
- ・見届け→評価→改善の指導サイクル
- ・UDに配慮した授業・ICTの活用
- ・基礎的な知識・技能の確実な習得

・思考力・判断力・表現力の育成

○地域に学び、貢献する総合学習

- ・ふるさとに誇りと愛着を育てる

○生徒会で進める学ぶ姿勢づくり

- ・学習規律等キャンペーンの展開

○朝読書、家庭学習の充実

- ・学習の仕方指導の充実
- ・学習習慣の確立
- ・ビブリオバトルによる意欲づけ

<「共に歩む」仲間づくり>

**人とよりよく関わり
協働する力をつける**

○共感的・支持的な雰囲気のある学級づくり

- ・一人一役で責任と誇りの持てる活動
- ・力を合わせ共に創り上げる活動
- ・元気が出るプロジェクト
- ・定例学年ぶちレク

* 違いを認め、個々のよさを認め合う活動

・偏見や差別を許さない指導と援助

○安全、安心な学校づくり

- * 自治力、自浄力のある生徒会活動
- KMS9、3C(掃除、授業、合唱)

・美(掃除)、礼(挨拶)、和(学級)

・思いやりの心を育む道徳教育の充実

○家庭、地域との連携、協働

- ・外部指導者を活用した授業や活動の設定 (地域貢献科あらたまプロジェクト)

<「たくましく生きる」生活づくり>

**志をもち、ねばり強く
やりぬく力をつける**

○健やかな心と体づくり

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・部活動、クラブ活動の奨励

○安全教育の充実

- ・自他の生命、安全を大切にする生活
- ・命を守る訓練や交通安全指導の充実

○自己実現を目指す生き方の追究

- ・生き方を見つめる進路指導
- ・地域と連携したキャリア教育
- ・ふるさと川辺を活かした総合学習
- ・問題解決型の自治的活動
- ・ボランティア活動の奨励

【チーム川辺・組織力の発揮】

■生徒に寄り添い共感し、志を引き出す
～生徒につく 強くつく 長くつく～

- ・「どの生徒もかけがえのない一人」との認識をもって
- ・言動の背後にある要因、気持ちを理解する
- ・最悪の事態を想定、慎重に、素早く、組織で、誠意を
- ・志をもち、夢を語る、よりよい生き方を考える
- ・「川辺中いじめ防止基本方針」の徹底

【家庭、地域との連携、協働】

■家庭や地域とともに子どもを育てる風土を醸成する

- ・ふるさと教育を推進し、自己有用感を高める
- ・地域の教育資源を活用したキャリア教育
- ・「あらたま“志”集会」で地域の方々と語り合う
- ・地域の活動への積極的な参加 (地域貢献)
- ・家庭との連携 (KMS9、家庭学習) 情報発信
- ・説明責任 自己評価、学校関係者評価の公表

学校、地域、家庭で胸が張れる教師

- ① 生徒一人一人を大切にし、常に資質の向上に努め、学校(学級)で胸が張れる教師
〈使命感と責任、学び続ける教師、確かな指導力 勤務の適正化 確かな社会認識、危機管理〉
- ② 保護者や地域の願いを大切にし、地域で胸が張れる教師
〈家庭・地域との連携、積極的で、親密な対話、情報発信、保護者、地域と願いを共有〉
- ③ 社会の一員として、自身の地域、家庭でも胸が張れる教師
〈ワークライフバランス、自身も社会の一員として役割を果たす、地域社会人〉